

第 4 章

資料編

第4章 資料編

指標一覧

基本計画において定めた、現状からめざす姿にどの程度近づいたかを測る指標で、それぞれの施策を推進するための目安となるものです。

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
基本目標1 未来を創り出す子どもたちが夢と希望をもって健やかに育つまち					
施策1-1 子どもの権利が守られ、子どもたちが自分らしく育つ環境づくり					
1	相談できるところを知っている こどもの割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「相談できるところを知っていますか。」という設問に対し、「知っている」と回答したこどもの数/調査回答総数×100	なし 【参考値】 小学生 74.0% 中学生 78.6% 高校生世代 82.9% (令和5年度) (大田区子ども・子育て支援計画改訂に向けたアンケート調査「相談する所を知っているこどもの割合」)	85%	100%
2	自分らしく過ごせたり、居心地がよいと感じる居場所があるこどもの割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「あなたには、自分らしく過ごせたり、居心地がよいと感じる居場所はありますか。」という設問に対し、「ある」と回答したこどもの数/調査回答総数×100	なし	現状値把握 次第設定	現状値把握 次第設定
3	居場所を複数箇所選択したこどもの割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、指標②で「ある」と回答したこどものうち、「あなたが、自分らしく過ごせたり、居心地がよいと感じる居場所は次のうちどこですか。」という設問に対し、複数回答したこどもの数/調査回答総数×100	なし	現状値把握 次第設定	現状値把握 次第設定
4	将来の夢や目標を持っているこどもの割合	全国学力・学習状況調査(小学校第6学年・中学校第3学年)で、「将来の夢や目標を持っていますか。」という設問に対し、「持っている」と回答したこどもの数/調査回答総数×100	小6 80.7% 中3 66.1% (令和6年度)	全国平均 以上	全国平均 +1ポイント 以上

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
施策1-2 こども・子育て家庭を地域や社会全体で支える環境づくり					
5	子育てに関して孤独や孤立を感じている区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「あなたは子育てに関して孤独や孤立を感じていますか。」という設問に対し、「強く感じる」「やや感じる」と回答した区民の数/調査回答総数×100	なし 【参考値】 23.9% (令和5年度) (大田区子ども・子育て支援計画改訂に向けたアンケート調査「子育てに関して孤独や孤立感を感じている区民の割合」) ※就学前児童の保護者対象	22%	20%
6	妊娠・出産・子育てについて相談できる人がいる、又は、相談先を知っている区民の割合	乳幼児健康診査時(4か月児健康診査)のアンケートで、「妊娠・出産・子育てについて相談できる人はいますか、又は、相談先を知っていますか。」という設問に対し、「はい」と回答した区民の数/調査回答総数×100	なし 【参考値】 78.4% (令和4年度) (すこやか親子21アンケート(4か月児健康診査時)「育てにくさを感じた時に相談先を知っているなど何らかの解決方法を知っている区民の割合」)	85%	95%
7	子育てに悩んだり困ったりした時に相談できる人、又は、相談できる場所がある区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「あなたは子育てに悩んだり困ったりした時に相談できる人、又は、相談できる場所がありますか。」という設問に対し、「ある」と回答した区民の数/調査回答総数×100	なし	現状値把握 次第設定	現状値把握 次第設定
8	地域に見守られてこどもが成長していると感じる保護者の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「地域に見守られてこどもが成長していると感じますか。」という設問に対し、「強く感じる」「やや感じる」と回答した保護者の数/調査回答総数×100	なし	現状値把握 次第設定	現状値把握 次第設定
9	住んでいる地域がこども・子育て家庭をあたたく見守っていると感じる区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「お住まいの地域はこども・子育て家庭をあたたく見守っていると感じますか。」という設問に対し、「強く感じる」「やや感じる」と回答した区民の数/調査回答総数×100	51.1% (令和6年度)	54%	56%

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
施策1-3 豊かな人間性と確かな学力を身に付け、グローバル社会を創造的に生きるこどもの育成					
10	5年生まで（1、2年生のとき）に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んだ児童・生徒の割合	全国学力・学習状況調査（小学校第6学年・中学校第3学年）で、「5年生まで（1、2年生のとき）に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。」という設問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童・生徒の数/調査回答総数×100	小6 79.3% 中3 81.4% (令和6年度)	全国平均以上	全国平均+1.5ポイント以上
11	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童・生徒の割合	全国学力・学習状況調査（小学校第6学年・中学校第3学年）で、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。」という設問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童・生徒の数/調査回答総数×100	小6 78.1% 中3 73.9% (令和6年度)	全国平均以上	全国平均+2ポイント以上
12	自分とはちがう文化や考えを持つ外国の人などと積極的に英語でコミュニケーションをとって話しあいたいと思う児童・生徒の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「自分とはちがう文化や考えをもつ外国の人などと積極的に英語でコミュニケーションをとって話しあいたいと思いますか。」という設問に対し、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と回答した児童・生徒の数/調査回答総数×100	なし	現状値把握 次第設定	現状値把握 次第設定
13	学級の児童（生徒）との間で話しあう活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている児童・生徒の割合	全国学力・学習状況調査（小学校第6学年・中学校第3学年）で、「学級の児童（生徒）との間で話しあう活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」という設問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童・生徒の数/調査回答総数×100	小6 83.0% 中3 84.6% (令和6年度)	全国平均以上	全国平均+1ポイント以上

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
14	自分には、よいところがあると思う児童・生徒の割合	全国学力・学習状況調査（小学校第6学年・中学校第3学年）で、「自分には、よいところがあると思いますか。」という設問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童・生徒の数/調査回答総数×100	小6 83.4% 中3 83.8% (令和6年度)	全国平均以上	全国平均+2ポイント以上
15	全国学力・学習状況調査における国語の平均正答率	全国学力・学習状況調査（小学校第6学年・中学校第3学年）における、教科に関する調査の結果（国語の平均正答率）	小6 71% 中3 59% (令和6年度)	東京都平均以上	東京都平均+1ポイント以上
16	全国学力・学習状況調査における算数・数学の平均正答率	全国学力・学習状況調査（小学校第6学年・中学校第3学年）における、教科に関する調査の結果（算数・数学の平均正答率）	小6 68% 中3 54% (令和6年度)	東京都平均以上	東京都平均+1ポイント以上
施策1-4 一人ひとりが自分らしく学べ、個性と能力を伸ばす教育環境の整備					
17	障がいのある人もない人も誰もが平等に学べるようになっていくと思う児童・生徒の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「障がいのある人もない人も誰もが平等に学べるようになっていくと思いますか。」という設問に対し、「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と回答した児童・生徒の数/調査回答総数×100	なし	現状値把握 次第設定	現状値把握 次第設定
18	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる児童・生徒の割合	全国学力・学習状況調査（小学校第6学年・中学校第3学年）で、「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」という設問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童・生徒の数/調査回答総数×100	小6 64.4% 中3 66.4% (令和6年度)	全国平均以上	全国平均+2.5ポイント以上
19	築年数が80年を超えない学校が整備されている割合（躯体の健全性調査結果を踏まえ、80年を超えて使用する学校を除く）	築年数が80年を超えない区立小中学校数（躯体の健全性調査結果を踏まえ、80年を超えて使用する学校を除く）/全区立小中学校数（躯体の健全性調査結果を踏まえ、80年を超えて使用する学校を除く）×100	100% (令和5年度)	100%	100%

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
基本目標2 文化を伝え育み誰もが笑顔でいきいき暮らすまち					
施策2-1 高齢者一人ひとりが充実した暮らしを送るための環境の整備					
20	地域とのつながりを実感している高齢者の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「あなたの日々の暮らしの中で、地域とのつながり（住民同士の助け合い・支え合い等）を実際に感じることがありますか。」という設問に対し、「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した60歳以上の区民の数/60歳以上の調査回答総数×100	46.7% (令和6年度)	50%	55%
21	要介護・要支援認定を受けていない高齢者（75歳以上85歳未満）の割合	厚生労働省「介護保険事業状況報告」で、介護保険第1号被保険者（75歳以上85歳未満に限る）のうち、要介護・要支援認定を受けていない人の数/介護保険第1号被保険者（75歳以上85歳未満に限る）の数×100	82.6% (令和5年度)	82.8%	83.0%
22	社会参加の状況	大田区高齢者等実態調査で、「以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。」という設問に対し、「スポーツ関係のグループやクラブ」「趣味関係のグループ」「収入のある仕事」で、「週4回以上」「週2～3回」「週1回」「月1～3回」「年に数回」と回答した高齢者の数/調査回答総数×100	スポーツ関係 22.7% 趣味関係 27.0% 収入のある仕事 32.3% (令和4年度)	スポーツ関係 24% 趣味関係 28% 収入のある仕事 35%	スポーツ関係 25% 趣味関係 30% 収入のある仕事 40% (令和13年度)
23	地域密着型サービスの整備状況	地域密着型サービス（認知症高齢者グループホーム、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、（看護）小規模多機能型居宅介護）の拠点数と定員数	認知症高齢者グループホーム 43拠点・844人 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 5拠点 （看護）小規模多機能型居宅介護 8拠点 (令和5年度)	認知症高齢者グループホーム 45拠点・880人 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 8拠点 （看護）小規模多機能型居宅介護 10拠点	—

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
24	介護サービス従事者の離職率の縮小（定着率の向上）	介護サービス従事者の離職者数/起算日に在籍していた職員数×100	16.3% (令和4年度)	全国値を下回る	全国値を下回る
施策2-2 本人の意思に寄り添う権利擁護の推進					
25	成年後見制度の理解度	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「『成年後見制度』を知っていますか。」という設問に対し、「内容まで知っている」と回答した区民の数/調査回答総数×100	32.8% (令和6年度)	40%	45%
26	成年後見制度の利用者数	東京家庭裁判所の区市町村別成年後見制度の利用者数	1,293件 (令和5年度)	1,350件	1,400件
27	大田区DV相談ダイヤルの認知度	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「区では、『大田区DV相談ダイヤル』を設置し、配偶者やパートナーからの暴力（ドメスティック・バイオレンス＝DV）に関する相談を受け付けていることを知っていますか。」という設問に対し、「知っている」と回答した区民の数/調査回答総数×100	30.0% (令和6年度)	34%	38%
施策2-3 障がいの有無等にかかわらず、安心して暮らせる支援の充実					
28	障害福祉サービス等利用者の満足度	大田区障がい者実態調査で、現在利用している障害福祉サービスの満足度について、「満足している」「ほぼ満足している」と回答した人の数/調査回答総数×100	75% (令和4年度)	85%	90% (令和13年度)
29	障害者差別解消法の理解度	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「『障害者差別解消法』を知っていますか。」という設問に対し、「内容まで知っている」「合理的配慮を行った経験がある」「内容まで知っているが、合理的配慮を行った経験はない」と回答した区民の数/調査回答総数×100	20.3% (令和6年度)	28%	36%

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
施策2-4 人や地域とのつながりでお互いに支えあう体制づくり					
30	自治会・町会への加入世帯数	自治会・町会への加入世帯数	244,470 世帯 (令和5年度)	244,000 世帯	244,000 世帯
31	自治会・町会が連携・協働した地域の企業、団体、NPO等の団体数	地域力推進活動負担金の実績報告により、地域の企業、団体、NPO等と連携・協働した件数	1,951 団体 (令和5年度)	2,125 団体	2,300 団体
32	現在住んでいるまちで何らかの地域活動に参加したいと思う区民の割合	大田区政に関する世論調査で、「あなたは、現在住んでいるまちで何らかの地域活動に参加したいと思いますか。」という設問に対し、「現在参加している」「ぜひ参加したい」「きっかけや条件が整えば参加してみたい」と回答した区民の数/調査回答総数×100	47.9% (令和5年度)	50%	55%
33	ユニバーサルデザインの理解度	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「『ユニバーサルデザイン』という言葉を知っていますか。」という設問に対し、「定義までよく理解している」「定義はなんとなく理解している」と回答した区民の数/調査回答総数×100	67.6% (令和6年度)	70%	85%
34	普段の生活について、孤立感や孤独感がないと感じる区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「普段の生活について、『孤立感や孤独感がない』はどの程度あてはまりますか。」という設問に対し、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答した区民の数/調査回答総数×100	66.6% (令和6年度)	70%	72%

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
施策2-5 人々の相互理解と交流の促進					
35	日本人と外国人が互いに認めあい、暮らしていると思う日本人・外国人区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査又は大田区多文化共生実態調査で、「あなたは、大田区では日本人と外国人が互いに認め合い、ともに地域社会の構成員として暮らしていると思いますか。」という設問に対し、「とても思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した日本人・外国人区民の数/調査回答総数×100	日本人 57.5% (令和6年度) 外国人 79.8% (令和4年度)	日本人 60.5% 外国人 84.8%	日本人 63.5% 外国人 88.8%
36	現在住んでいるまちが暮らしやすいと感じている外国人区民の割合	大田区多文化共生実態調査で、「現在住んでいるまちは暮らしやすいですか。」という設問に対し、「とても暮らしやすい」「暮らしやすい」と回答した外国人区民の数/調査回答総数×100	85.0% (令和4年度)	88.5%	91.3%
37	家庭生活における男女の地位が平等であると思う区民の割合	大田区政に関する世論調査で、「家庭生活において、男女の地位は平等になっていると思いますか。」という設問に対し、「平等になっている」と回答した区民の数/調査回答総数×100	46.1% (令和5年度)	50%	55%
38	今の日本は、人権が尊重されている社会だと思う区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「あなたは、今の日本は、人権が尊重されている社会だと思いますか。」という設問に対し、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した区民の数/調査回答総数×100	66.5% (令和6年度)	68.5%	70.5%
施策2-6 地域全体での健康づくりの推進と地域医療の充実					
39	65歳健康寿命(要介護2)	65歳の人が何らかの障がいのために日常生活動作が制限されるまでの年齢を平均的に表したもの。本指標では、障がいを要介護2以上とする。	男性 82.35歳 女性 85.75歳 (令和4年)	延伸 (※65歳平均余命の延伸分を上回る)	延伸 (※65歳平均余命の延伸分を上回る)

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
40	特定健診受診率 (国民健康保険 被保険者)	40歳から74歳の大田区国民健康保険加入者のうち、特定健康診査を受診した人の数/40歳から74歳の大田区国民健康保険加入者数×100	38.8% (令和5年度)	39.8%	40.0% (令和11年度)
41	主観的健康感	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「現在のあなたの健康状態はいかがですか。」という設問に対し、「とてもよい」「よい」と回答した区民の数/調査回答総数×100	64.5% (令和6年度)	増やす	増やす
42	かかりつけ医、 歯科医、薬局い ずれもある区民 の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局はありますか。」という設問に対し、「かかりつけ医、歯科医、薬局いずれもある」と回答した区民の数/調査回答総数×100	29.5% (令和6年度)	31%	32.5%
施策2-7 スポーツの楽しさが広がる環境の整備					
43	区民スポーツ実 施率	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「スポーツや運動を実施した頻度は週どのくらいですか。」という設問に対し、「週3日以上(年151日以上)」「週2日(年101~150日)」「週1日(年51~100日)」と回答した区民の数/調査回答総数×100	66.5% (令和6年度)	70%	72%
44	区のスポーツ環 境に対する満足 度	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「あなたは区のスポーツ環境に満足していますか。」という設問に対し、「満足している」「やや満足している」と回答した区民の数/調査回答総数×100	22.5% (令和6年度)	26%	30%
施策2-8 心ときめく豊かな地域をつくる 文化資源の創造と継承					
45	区の文化芸術環 境に対する満足 度	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「あなたは、区の文化芸術に親しむ環境に満足していますか。」という設問に対し、「満足している」「やや満足している」と回答した区民の数/調査回答総数×100	19.2% (令和6年度)	25%	40%

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
46	区の文化や歴史に触れる機会があった区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「あなたは、これまでに区の文化や歴史に触れる機会がありましたか。」という設問に対し、「あった」と回答した区民の数/調査回答総数×100	38.0% (令和6年度)	40%	50%
施策2-9 生涯にわたる学びの支援					
47	最近1年間に生涯学習を行った区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「あなたは、最近1年間に生涯学習を行ったことがありますか。」という設問に対し、「ある」と回答した区民の数/調査回答総数×100	40.5% (令和6年度)	45%	50%
48	年1回以上図書館を利用する区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「1年間で大田区立図書館又は文化の森情報館（電子書籍貸出サービスを含む）をどのくらい利用しますか。」という設問に対し、「週1回以上」「月2回程度」「月1回程度」「2～3か月に1回程度」「ほとんど利用しない（年1～2回程度）」と回答した区民の数/調査回答総数×100	48.6% (令和6年度)	55%	60%
基本目標3 豊かな環境と産業の活力で持続的に発展するまち					
施策3-1 脱炭素化の推進と豊かな自然の継承					
49	大田区における温室効果ガス排出量の削減率	オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の算定結果。基準年度である平成25年と比較して算出。	▲13.9% (令和3年度)	▲44%	▲55%
50	大田区役所の温室効果ガス排出量の削減率	大田区役所エコオフィス推進プラン実績調査の算定結果。基準年度である平成25年と比較して算出。	▲31.5% (令和5年度)	▲45%	▲56%
51	「生き物の豊かさ」の満足度	大田区環境基本計画の策定に係る区民アンケート調査で、「あなたは、大田区の環境をどのように感じていますか？（項目：生き物の豊かさ）」という設問に対し、「満足」「やや満足」と回答した区民の数/調査回答総数×100	27.2% (令和5年度)	—	40% (令和12年度)

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
52	みどり率	大田区みどりの実態調査で、航空写真におけるみどりに覆われた面積+水面が占める面積+公園内の緑で覆われていない面積/区面積×100	25.3% (平成30年度)	27%	28% (令和12年度)
施策3-2 持続可能な循環型社会の構築					
53	区民1人1日当たりのごみと資源の総量	大田区一般廃棄物組成分析調査による算定結果	585g (令和5年度)	560g	524g
施策3-3 区内企業の自己変革の促進					
54	区内全産業の付加価値額	総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」の算定結果。企業の生産活動によって新たに生み出された価値のことで、売上高(総生産額)から原材料費・燃料費・減価償却費などの中間投入額を差し引くことによって算出。	1兆9,208億円 (令和3年度)	1兆9,881億円 (令和8年度)	2兆576億円 (令和13年度)
55	付加価値額が増加した区内企業の割合	大田区の景況の調査で、「前年に比べて付加価値額が増加した」と回答した区内企業の数/調査回答総数×100	42.4% (令和6年度)	45%	50%
56	デジタル化の取組意向のある区内企業の割合	大田区の景況の調査で、「ITを活用した業務効率化・生産性向上の取組状況」に、「取り組んでいる」「まだ取り組んでいないが、取り組む予定がある」「取り組みたいが、検討段階である」と回答した区内企業の数/調査回答総数×100	57.8% (令和5年度)	65%	70%
施策3-4 ものづくりの次世代への承継と立地支援					
57	新規採用人数が充足している区内企業の割合	大田区の景況の調査で、製造業の企業が希望する求人数に対して、新規採用人数が「充足している」と回答した区内企業の数/調査回答総数×100	28.8% (令和6年度)	30%	30%
58	事業承継の意向のうち、事業承継について考えていない区内企業の割合	大田区ものづくり産業等実態調査において、「事業承継の意向」のうち「事業承継について考えていない」と回答した区内企業の数/調査回答総数×100	34.2% (令和元年度)	30%	25%

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
59	区内製造業の粗付加価値額	総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」の算定結果。売上高（総生産額）から減価償却費を差し引かないで算出した付加価値額のこと。	1,850 億円 (令和3年度)	1,850 億円 (令和8年度)	1,850 億円 (令和13年度)
60	大田区のイメージについて、ものづくりのまちを選んだ割合	大田区シティプロモーション調査で、「あなたは大田区に対してどのようなイメージや印象をお持ちですか。」という設問に対し、「ものづくりのまち」と回答した区民及び区民以外の数/調査回答総数×100	なし	現状値把握 次第設定	現状値把握 次第設定
施策3-5 新たな挑戦への支援と企業同士の交流・連携機会の創出					
61	区内の新設法人数	大田区新設法人件数調査の結果によって把握	1,051 社 (令和5年度)	1,114 社	1,167 社
62	羽田イノベーションシティ及び「HANEDA×PiO」を活用した交流・連携による区内企業とのオープンイノベーション創出数	産業振興協会へのヒアリング及び羽田イノベーションシティモニタリング報告書の結果によって把握	2 件 (令和5年度)	2 件	3 件
63	羽田イノベーションシティを起点とした新技術の区内実装数	産業振興協会へのヒアリング及び羽田イノベーションシティモニタリング報告書の結果によって把握	1 件 (令和5年度)	2 件	3 件
施策3-6 活気あふれる商店街づくりと魅力ある観光資源の創出・発信					
64	買い物や食事、イベント等で商店街を利用している区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「買い物や食事、イベント等で商店街を訪れることがありますか。」という設問に対し、「ある」と回答した区民の数/調査回答総数×100	89.8% (令和6年度)	90%	90%
65	区内における年間観光消費額の推計値	観光庁の「観光入込客統計調査に関する共通基準及び調査要領」に基づき算出	1,325 億円 (平成29年度)	1,650 億円	1,720 億円

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
基本目標4 安全・安心で活気とやすらぎのある快適なまち					
施策4-1 災害に強く回復しやすい減災都市の実現					
66	住宅の耐震化率 (旧耐震基準)	平成30年住宅・土地統計調査等に基づき算出した平成30年9月末時点の耐震化率をベースに、新築戸数の加算及び解体戸数の減算等により算出	92.9% (令和5年度推計値)	約98% (令和7年度) ※おおむね解消	—
67	住宅の耐震化率 (新耐震基準)	平成30年住宅・土地統計調査等に基づき、新築戸数の加算及び解体戸数の減算等により算出 ※大田区耐震改修促進計画を令和7年度末に改定予定	85.9% (令和5年度推計値)	—	個別計画の改定時設定
68	東京都防災都市づくり推進計画の重点整備地域における不燃領域率(東京都推計値)	東京都の算定結果(空地率 + (1-空地率/100) × 不燃化率(%))	大森中地区 64.3% 羽田二・三・六丁目地区 49.4% 補助29号線沿道地区(大田区) 52.5% (令和4年度)	—	大森中地区 70%超 羽田二・三・六丁目地区 60%超 補助29号線沿道地区(大田区) 70%超 (令和12年度)
69	耐震性能を把握した橋梁数	耐震性能照査が完了した橋梁数	39橋/156橋 (令和5年度)	59橋	75橋
70	耐震・強靱化を進めた橋梁数 (落橋対策)	耐震補強工事が完了した橋梁数	30橋/156橋 (令和5年度)	35橋	39橋
71	無電柱化整備延長	区が管理する区道の総延長に対する無電柱化整備延長	13.47 km (令和2年度)	17.53 km	20.79 km (令和12年度)
72	高台の充足数 (特別出張所単位)	特別出張所ごとに、「避難対象者数」と「高台※の受入人数」の需給分析により算出(大田区高台まちづくり基本方針の短期目標) ※水害時緊急避難場所と緊急安全確保先	10/18 特別出張所	14 特別出張所	18 特別出張所
施策4-2 地域力を活かした防災対策の推進					
73	総合防災訓練と地域の自主防災訓練との訓練成果の共有率	「総合防災訓練」と地域(区内各地区)の「自主防災訓練」を連携させ実施した数と、その成果を共有することができた地区の数の合計(累計)/18地区×100	0% (令和5年度)	100%	100%

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
74	災害から身を守るために取組をしている区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「災害から身を守るためにどのような取り組みをしていますか」という設問に対し、「特に何もしていない」と回答した区民の数/調査回答総数×100を、100から引いた割合	85.6% (令和6年度)	100%	100%
75	災害ケースマネジメントを担う関係機関との協議数	毎年1回以上、実装に向けて協議した、「災害ケースマネジメント」の実施に当たって連携が想定される関係機関・民間団体数	2団体 (令和5年度)	7団体	11団体
施策4-3 治安がよい美しいまちの実現					
76	治安のよさの満足度 (体感治安)	大田区政に関する世論調査で、「治安のよさ」という設問に対し、「満足している」「ほぼ満足している」と回答した区民の数/調査回答総数×100	60.4% (令和5年度)	65%	70%
77	区内特殊詐欺被害件数	警視庁資料を基に算出した区内特殊詐欺被害の件数	151件 (令和5年)	112件	72件
78	消費者相談の解決率	相談が解決した件数/相談件数(処理不要・処理中除く)×100	98.6% (令和5年度)	99%	99%
79	蒲田駅東西口の喫煙禁止重点対策地区における路上喫煙者数	蒲田駅東西口の喫煙禁止重点対策地区内で、週1日平日に、18時から20時までの間、30分間調査した人数の平均値	16人 (令和5年度)	11人	7人
施策4-4 地域の魅力を活かした拠点づくり					
80	住んでいるまちが魅力的であると感じる区民の割合	大田区政に関する世論調査で、「住んでいるまちが魅力的であると感じていますか。」という設問に対し、「感じている」「やや感じている」と回答した区民の数/調査回答総数×100	68.5% (令和5年度)	70%	72%

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
81	駅周辺の整備が進んでいると感じる区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「区は、『大田区鉄道沿線まちづくり構想』において示した、沿線のまちの将来像やその実現に向けた道筋に基づき、官民が協働し、地域特性や限られた空間を最大限有効に活用しながら、安全かつ快適で利便性の高い個性的な都市空間を創出するよう取り組んでいます。現在、大田区内の駅周辺の整備が進んでいると感じますか。」という設問に対し、「感じている」「やや感じている」と回答した区民の数/調査回答総数×100	43.6% (令和6年度)	46%	48%
施策4-5 誰もが移動しやすく利便性の高い多様な交通ネットワークの形成					
82	蒲田駅と京急蒲田駅をつなぐ鉄道路線の新設を望む区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「早期に実現してほしい大田区内の公共交通対策」という設問に対し、「鉄道路線の充実（蒲田駅と京急蒲田駅をつなぐ鉄道路線の新設を含む）」と回答した区民の数/調査回答総数×100	35.9% (令和6年度)	45%	50%
83	区内の公共交通機関が利用しやすいと感じている区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「自宅の近くにバス停や駅があるなど、公共交通機関が利用しやすい環境ですか。」という設問に対し、「とても利用しやすい」「まあまあ利用しやすい」と回答した区民の数/調査回答総数×100	89.2% (令和6年度)	91%	92%
84	「大田区バリアフリー基本構想 おおた街なか“すいすい”プラン」における特定事業の進捗率	毎年度末に行う特定事業の進捗調査で、「事業が完了した」又は「継続して取り組んでいる」と回答のあった事業の数/大田区バリアフリー基本構想にて位置付ける特定事業の総数×100 ※特定事業とは、バリアフリー法第2条にて定める、ハード整備又はソフト対策によるバリアフリー化に関する事業のこと。	75% (令和5年度)	—	100% (令和13年度)

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
施策4-6 誰もが快適に暮らし過ごせる都市基盤と住環境の整備					
85	住んでいるまちの生活環境における、道路整備に対する満足度	大田区政に関する世論調査で、住んでいるまちの生活環境における「道路の整備」という設問に対し、「満足」「ほぼ満足」と回答した区民の数/調査回答総数×100	63.6% (令和5年度)	65%	70%
86	狭あい道路の区内総延長261km(両側522km)に対する拡幅整備率	狭あい道路の区内総延長に対する、狭あい道路拡幅整備工事が完了した割合	21.6% (令和5年度)	24.6%	27%
87	橋梁点検における健全性判定Ⅱ以上の割合	区が管理する橋梁(公園管理橋は除く)に対して5年間に1回のサイクルとして実施した定期点検の診断結果の割合 ※健全性判定Ⅱ以上とは、予防保全の観点から対策が不要な状態もしくは必要に応じて対策の実施が望まれる状態であること。	97% (令和5年度)	100%	100%
88	住んでいるまちの生活環境における、住宅事情に対する満足度	大田区政に関する世論調査で、住んでいるまちの生活環境における「あなたご自身の住宅事情」という設問に対し、「満足」「ほぼ満足」と回答した区民の数/調査回答総数×100	71.5% (令和5年度)	76%	80%
89	区が把握している適切に維持・管理のできていない空家等の件数	陳情等により課題のある空家等として把握した現存数	742件 (令和5年度)	707件	679件
90	放置自転車台数	「駅前放置自転車等の現況と対策調査」によって把握した放置自転車台数 ※例年10月、晴天の平日のうち任意の1日、おおむね午前11時ごろの駅前辺りにおける放置自転車台数。	307台 (令和6年度)	毎年減少	—

No.	指標名	指標の説明	現状値	中間目標値 (令和10年度)	目標値 (令和14年度)
施策4-7 世界と日本をつなぐ空港臨海部のまちづくり					
91	空港臨海部に魅力を感じる区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「遊ぶ場所、働く場所として空港臨海部に魅力を感じますか」という設問に対し、「感じる」「やや感じる」と回答した区民の数/調査回答総数×100	46.0% (令和6年度)	50%	55%
92	HANEDA グローバル WINGSへの 来街者数 (1日当たり)	携帯電話端末のGPS位置情報データを用いて算出した、1日当たりのHANEDA GLOBAL WINGS への来街者数	8,885人 (令和5年度)	10,800人	11,200人
施策4-8 多彩で魅力ある公園・緑地づくり					
93	地域の拠点となる公園の満足度	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「野球場、キャンプ場、アスレチック等がある大きな公園について、どの程度満足していますか。」という設問に対し、「満足している」「やや満足している」と回答した区民の数/調査回答総数×100	40.0% (令和6年度)	50%	60%
94	身近な公園の満足度	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「住宅街によくある小さな公園について、どの程度満足していますか。」という設問に対し、「満足している」「やや満足している」と回答した区民の数/調査回答総数×100	50.0% (令和6年度)	60%	70%
施策4-9 水とみどりのネットワークでやすらげる環境づくり					
95	身近な場所で水や緑に親しめると感じる区民の割合	区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査で、「身近な場所で水や緑に親しめると感じていますか。」という設問に対し、「感じている」「やや感じている」と回答した区民の数/調査回答総数×100	58.8% (令和6年度)	60%	65%
96	緑被率	大田区みどりの実態調査で、航空写真におけるみどりに覆われた面積/区面積×100	18.32% (平成30年度)	21%	21.5% (令和12年度)